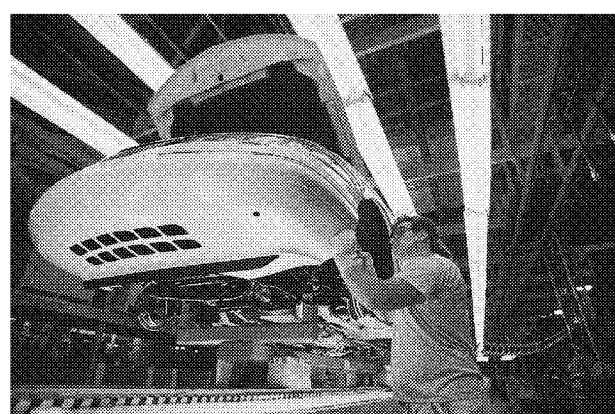


自然光に最も近い蛍光灯

「ほんものの色」が
微妙な色の違いを識別!!

VITA-LITEは中近紫外線から可視光線にかけてCIE(国際照明委員会)が標準化した平均正午の自然光(色温度:5500ケルビン)の分光分布に近似するように設計された蛍光灯です。

●詳しくはお問い合わせまたはカタログをご請求下さい

輸入元・総発売元: 株式会社 マルトキ

〒171-0051 東京都豊島区長崎2-31-5

TEL:03-3974-5601 FAX:03-3972-7291

http://www.marutoki.com

製造元: 米国LS社(DT社生産設備を引き継いだメーカーです)

VITA-LITE®
バイタライト管径
φ32.5mm
新商品定格電力
40w
ラピッド
グロー
兼用型
※旧トローライトの新製品です。まぶしさが無く
目に優しい光

ユニークなツイスト管

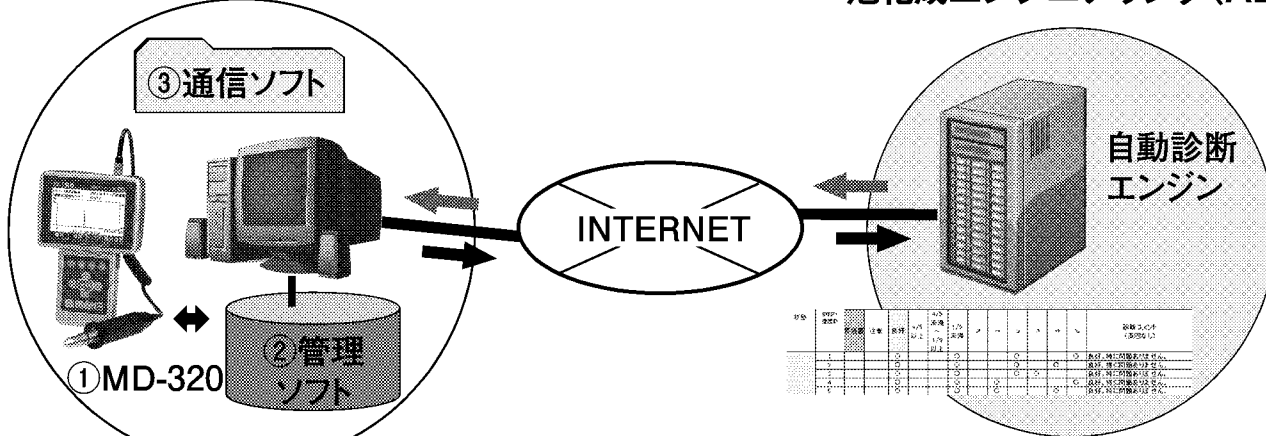
24000時間の長寿命

用途は印刷、自動車、医療、鉄工、
電気、農業など色の品質管理、選
別をはじめ長時間使用の作業現場
に最適です。

AECの遠隔自動振動診断システム

ユーザーの皆様

旭化成エンジニアリング(AEC)



承認	確認	作成

機器番号	XXXX
機器名称	XXXXファン
測定年月日	【前年度末迄年月日】
測定場所分画1	
測定場所分画2	
測定場所分画3	
測定場所分画4	
測定場所分画5	
回転数	2940 [rpm] 回転周波数
	49.0 [Hz]

メンテナンス・テクノショー2012 出展
東京ビッグサイト西1ホール ブースNo.1U-02

位置	診断結果	対策
1	注意域にあります。 XXXXの可能性が最も高いと考えます。 それ以外にミスマッチメントの可能性が考えられます。	今後の振動値の変化に留意下さい。
2	要処置域にあります。 XXXXの可能性が最も高いと考えます。	早急に現場確認、精密診断を実施して原因を究明し、運転可否を判断して下さい。
3	注意域にあります。 XXXXの可能性が高いと考えます。	今後の振動値の変化に留意下さい。
4	良好域ですが、上昇傾向にあります。	今後の振動値の変化に留意下さい。

位置	診断結果	対策
1	良好。特に問題ありません。	
2	XXXXに、XXXXが発生しています。	XXXXして下さい。
3	良好。特に問題ありません。	
4	良好。特に問題ありません。	

旭化成エンジニアリング株式会社 プラントライフ事業部
〒108-6104 東京都港区港南2-15-2(品川インターシティB棟4F) Tel. 03-5462-4607 Fax. 03-5462-4622
http://www.asahikasei-eng.com

安全を守る

最新設備診断・保全技術

図1 2012年度「メンテナンス実態調査」調査項目全体

設 問	内 容
1. 生産の全体状況	・全体・国内・海外の生産量の増加・不変・減少傾向
2. 設備管理の全体状況	・国内・海外工場の設備管理がPQCDSEに与える課題 ・課題の原因: 国内・海外工場の設備ライフサイクル上の起因段階
3. 海外(国外)生産シフト状況	・海外生産割合の増減傾向と海外展開地域 ・製品開発段階からの海外移転と問題 ・現地における問題点と国内事業所の問題点 ・マザー工場の役割・機能の明確化状況
4. 設備管理の投資傾向	・全体・国内・海外の設備管理投資(更新含む)の増加・不変・減少傾向(全体および各項目ごと)
5. 設備管理における人材の課題と対応	・国内・海外の階層別教育状況 ・課題に対する今後の動向
6. 故障対策における重点	・国内工場ライン別の故障対応状況と取り組み
7. 安全・安定・安心 プラント・工場への取り組み	・「設備経営」「運転管理」「安全・環境管理」「設備管理」「技術開発」「人材育成」各面の自己診断状況(45項目設問)
8. 設備管理・設備保全の資源投入	・要員数・総保全費・外注費・設備診断費用など(実数・概数など)
9. TPM取り組み状況	・現在の取り組み現状、自主保全士活用状況、TPM活動効果
10. エンジニアリング会社、保守整備・検査関連会社の技術	・提供技術の効果区分とフリー回答による特徴

今年度の調査における大きな変化は、この調査の中に「安全・安定・安心・プラント・工場への取り組み」として、「設備経営」「運転管理」「安全・環境管理」「設備管理」「技術開発」「人材育成」各面の自己診断状況(45項目設問)の設問に加えたことである(図2、図3)。

日本プラントメンテナンス協会は公益社団法人移行に伴い、会として次のようなミッション・使命を明確にした。「自然と環境に優しく、有限な資源を有効に活用するものづくりを実現するため」

「人間尊重を基本に、質の高い設備管理技術、メンテナンス技術そしてTPM(Total Productive Maintenance)の取り組みとして、設備経営」「運転管理」「安全・環境管理」「設備管理」「技術開発」「人材育成」各面の自己診断状況(45項目設問)の設問に加えたことである(図2、図3)。

「安全・安定・安心・プラント・工場への取り組み」として、「設備経営」「運転管理」「安全・環境管理」「設備管理」「技術開発」「人材育成」各面の自己診断状況(45項目設問)の設問に加えたことである(図2、図3)。

安全・安定・安心プラント・工場への取り組み
新たに自己診断設問を追加

日本プラントメンテナンス協会は会員企業の多大な協力のもと、1992年を起点として、設備工場の「メンテナンス実態」の経年変化をみることに重点を置いて「メンテナンス実態調査」を今日まで継続実施している。2012年度は公益社団法人としてよりふさわしい調査項目を検討し、生産の動向と設備管理全体の動向を把握しやすい設問に改定した(図1)。また、エンジニアリング会社・保守整備・検査関連会社向けの設問も加えたほか、新しく調査回答をウェブ入力方式として実施した。

ウェブで高経年設備とメンテナンスの実態調査を実施

日本プラントメンテナンス協会
調査研究・広報部長

若槻 茂

「安全と快適」そのニーズにこたえる

「安心」は情報伝達などのソフト面の要素が強いが、「安全」は安全技術という言葉があるように設備/ハード上の技術的要素がまず重要である。「安定生産はそれらがついてはじめて可能なことであり、総じて安全・安定・安心 プラント・工場への取り組みの中心軸は設備管理にこそあるといつてよい。

当会では経営に直結する設備管理として、経営に資する戦略的保全マネジメントシステム(MOSMS)を開発・普及に注力しているが、この中のプログラム「保全水準評価」から安全面に係る要素を回の自己診断に多く加えたのは、中心軸が設備管理にこそあるという確信からである。

「風土」があるためであり、同じ勤め人として、それはも無理はないといわざるを得ない。しかし実際は、そうした事故の背景に設備の高経年化や機械安全への取り組み遅れなど設備上/ハード上の問題が潜り込んでいる。その傾向は社会インフラや重厚装置産業などでも同様といえる。とりわけ残念なのは、業界団体から設備管理に問題があるという声が聞こえないからという理由で、国としての政策を官庁がなかなか考えようがないことである。これまで高経年設備問題が国の屋台骨を揺るがしているのに、根本の問題をスルーしてしまつたのである。

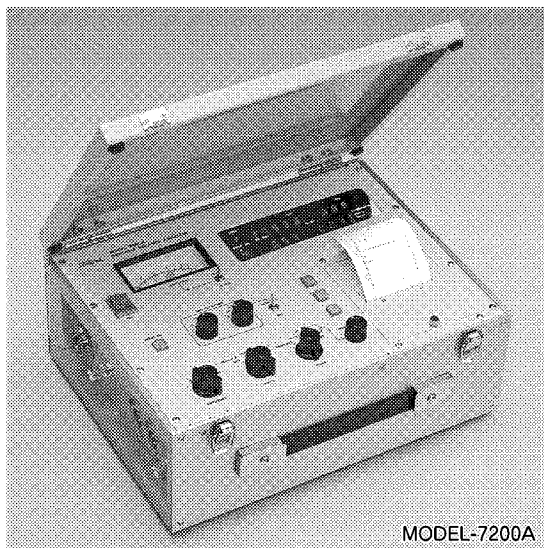
「安心」は情報伝達などのソフト面の要素が強いが、「安全」は安全技術という言葉があるように設備/ハード上の技術的要素がまず重要である。「安定生産はそれらがついてはじめて可能なことであり、総じて安全・安定・安心 プラント・工場への取り組みの中心軸は設備管理にこそあるといつてよい。

当会では経営に直結する設備管理として、経営に資する戦略的保全マネジメントシステム(MOSMS)を開発・普及に注力しているが、この中のプログラム「保全水準評価」から安全面に係る要素を回の自己診断に多く加えたのは、中心軸が設備管理にこそあるという確信からである。

「安全と快適」そのニーズにこたえる

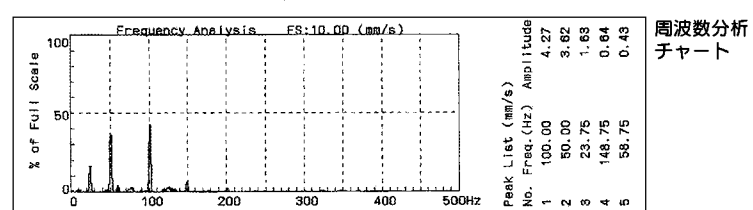
SHOWA

現地での振動位相計測用

タービン発電機用ポータブルバランス
MODEL-7200A

特徴

- タービン発電機の振動、位相計測用ポータブルバランスです。現場メンテナンス者の指導、意見を参考に操作性の良さと見やすさを最重要視して設計されています。
- ストロボ方式、キーフェイザ方式の両方に対応。FFT解析機能、オートログ機能(ΔTIME、ΔRPM)の他、任意のタイミングでの計測データのプリントアウトも可能です。
- 振動センサは当社製センサMODEL-2009の他にIRD社製センサMODEL-544、ベントリ社製センサMODEL-9200も使用可能です。
- お持ちのポータブルバランスの更新のご検討にも最適です。

周波数分析
チャート

- 構成
- バランス本体 MODEL-7200A
 - 動電型検出器 MODEL-2009 MODEL-9200 MODEL-544 より選択
 - ストロボスコープ
 - 検出器用延長ケーブル30m(ドラム付き)
 - 輸送用トランク
 - 反射型ホトセンサ(オプション)

2007/02/14 12:00:00
INPUT : A 3000 (rpm)
FIL OUT : 10.00 (m/ss)
FIL IN : 5.00 (m/ss)
PHASE : 359 (deg)

2007/02/14 12:00:02
INPUT : B 3000 (rpm)
FIL OUT : 5.00 (mm/s)
FIL IN : 5.00 (mm/s)
PHASE : 359 (deg)



■営業品目/各種振動計
チャージアンプ
振動監視計

昭和測器株式会社 本社/〒101-0024 東京都千代田区神田和泉町1-5-9 ☎03-3866-3210(代) FAX.03-3866-3060
工場/〒193-0844 東京都八王子市高尾町1547-1 ☎042-664-3232(代) FAX.042-664-3276
製品の詳細は... http://www.showasokki.co.jp/

振動計とレコーダを組み合わせて、
面倒な設定を無くしました。

「安全と快適」そのニーズにこたえる

SHOWA

創立40年の信頼

1332シリーズ
累計1万台達成

レコーダ付き振動計 MODEL-1332B-R

振動シリアル計測機器に関する規格JIS B0907に準拠

誰でも手軽に振動計測ができる「デジタルパイロ」。
できる限りのシンプルな機能が、実用的でスピーディーな計測を実現します。

- 振動計測したその場で波形が見られます。
- レコーダは、より小さくより使いやすくなりました。
- 記録した波形は、パソコンへ転送して解析できます。
- 周波数分析が出来ます(オプションソフトによる)。

測定対象

モータ、ポンプ、ファン、コンプレッサ、スピンドル、エンジン、トランス、工作機械、回転機械、ベアリング、振動試験器、加振装置、配管、破砕機、洗浄機その他。

振動計測定範囲

- 加速度 0.01 ~ 199.9m/s² (Peak)
- 速度 0.01 ~ 199.9mm/s (RMS)
- 変位 0.001 ~ 19.99mm (P-P)

記録計仕様

- サンプリング周期 1μs ~ 3s
- 記録時間 設定による。最大69日。
- 入力チャンネル 2チャンネル
- 測定レンジ 10mV ~ 50V/DIV 12レンジ
- ローパスフィルタ 5/50/500/5kHz

地震監視用振動検出器
MODEL-2702地震動(0-400ガル)を
常時監視して機器保全に。

■営業品目/各種振動計
チャージアンプ
振動監視計

昭和測器株式会社 本社/〒101-0024 東京都千代田区神田和泉町1-5-9 ☎03-3866-3210(代) FAX.03-3866-3060
工場/〒193-0844 東京都八王子市高尾町1547-1 ☎042-664-3232(代) FAX.042-664-3276
製品の詳細は... http://www.showasokki.co.jp/